

科目名	不動産登記法	科目分類	■専門科目群 □総合科目群		
			総合政策学部	□必修	■選択
			学部	□必修	□選択
英文表記	Real Property Registration Act	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年		
		開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中		
ふりがな	ふじわら しんえつ	実務家教員担当科目	○	修得単位	2単位
担当者名	藤原 信悦	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	不動産登記の概略を理解する。				
到達目標	登記簿が読める。登記申請ができる。				
授業概要	講義方式による。				
授業計画					
第1回	不動産 登記 法				
第2回	明治19年法律第1号				
第3回	登記簿 登記所				
第4回	権利の登記				
第5回	表示の登記（地積測量図） 地図作成作業				
第6回	世界測地系とGNSS測量				
第7回	登記原因（証明情報）と物権変動				
第8回	登記識別情報				
第9回	本人確認				
第10回	登記申請方法の原則と例外				
第11回	登録免許税				
第12回	登記申請の却下事由				
第13回	不服申立方法				
第14回	登記の公信力				
第15回	裁判と登記の異同（裁判官と登記官）				
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	不動産に関する新聞記事、テレビ報道（空き家、地面師事件など）に注意する。				
履修条件 受講のルール	毎回の講義のキーワードを頭に叩き込むこと。				
テキスト	なし。毎回レジメを配布して講義する。				
参考文献・資料	登記先例百選（市販されていないので、講師が必要に応じて配布する。）				
成績評価の方法	定期試験の結果で評価する。				
オフィスアワー					
成績評価基準	秀（100～90） 優（89～80） 良（79～70） 可（69～60） 不可（59以下）				
実務経験及び実務を活かした授業内容	最新の測量技術の紹介 登記のデジタル化の実際 登記簿が「読める」ようになる				

学生への メッセージ	不動産に関する世の中の動きに留意する癖を身に着けること。
---------------	------------------------------